

教科「国語」シラバス

1. 学習の到達目標と評価の観点

(教科名) 国語	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
(科目) 論理国語	2単位	高2 (必修)	【教科書】 『高等学校 論理国語』第一学習社 【補助教材】 『現代文 キーワード読解』Z会 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙TOP2500 三訂版』いっずな書店
学習の到達目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
評価の観点	《知識・技能》 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。		
	《思考・判断・表現》 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。		
	《主体的に学習に取り組む態度》 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。		

【定期考査における観点別評価について】
年間5回の定期考査において、各回とも問題ごとに《知識・技能》《思考力・判断力・表現力》《主体性・多様性・共同性》の3観点における評価を行い、点数化し、評定算出の基本資料とする。

【点数化が難しい科目や課題について】
A : 「十分満足できる」状況と判断されるもの……………100% B : 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの………… 80% C : 「努力を要する」状況と判断されるもの…………… 60% D : 未提出、未実施…………… 0%

2. 学習計画及び評価方法等

※教育的効果を考え、事前に生徒に説明した上、扱う教材・内容を変更することもある。

	単元	学習のねらい	学習のポイント、使用教材等
1 学期 中間 考査 まで	①「『私』中心の日本語」 ②「なぜ多様性が必要か」 ③漢字テスト	①－①具体例と主張との関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する日本語の特徴を理解する。 ①－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ②－①動的平衡という視点から生態系を捉える筆者の主張を把握し、生物多様性が必要な理由について考察する。 ②－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。	・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・ 文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 【教科書】 『高等学校 論理国語』第一学習社 【補助教材】 『現代文 キーワード読解』Ｚ会 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500 三訂版』いっずな書店
1 学期 期末 考査 まで	①「手の変幻」 ②「越境する動物がもたらす贈り物」 ③漢字テスト	①－①筆者の感性や着眼点、表現の特徴について整理し、主張に説得力を持たせるための論展開について考える。 ①－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する精読の中で、具体と抽象の関係を理解する。 ②－①物語に描かれた人間と動物との関わりについて、筆者の主張とそれを支える根拠の関係に着目して理解する。 ②－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめる。	・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・ 文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 ・ 主張と根拠の関係に着目しながら本文を精読し、学習課題に沿って各段落の位置づけを分析する。 【教科書】 『高等学校 論理国語』第一学習社 【補助教材】 『現代文 キーワード読解』Ｚ会 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500 三訂版』いっずな書店
2 学期 中間 考査 まで	①「働かないアリに意義がある」 ②「ＡＩ時代の社会と法」 ③漢字テスト	①－①アリの生態の紹介から人間社会の問題点へと展開する論の構造を読み取り、筆者の主張を理解する。 ①－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ②－①ＡＩ（人工知能）の発展がもたらす社会と法の関係の変化を把握し、今日的な問題意識を持つ。 ②－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。	・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・ 文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 ・ 情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する。 【教科書】 『高等学校 論理国語』第一学習社 【補助教材】 『現代文 キーワード読解』Ｚ会 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500 三訂版』いっずな書店

2 学 期 期 末 考 査 ま で	①「生体認証技術の発展と未来」 ②「自他の『間合い』」 ③漢字テスト	①－①生体認証技術の持つ課題を文脈から把握し、それが現代社会に投げかける意味について考えを深める。 ①－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にししながら要旨を把握する。 ①－③根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 ②－①言い換えや比喻を用いながら、自他の関係性について論じる叙述の方法を理解する。 ②－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にししながら要旨を把握する。	・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 ・情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する。 【教科書】 『高等学校 論理国語』第一学習社 【補助教材】 『現代文 キーワード読解』Z会 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500 三訂版』いっずな書店
3 学 期 期 末 考 査 ま で	①「コミュニティ空間としての都市」 ②「『第二の身体』としてのメディアと技術」 ③漢字テスト 語彙テスト	①－①情報の分析に基づく論理展開と対比構造を把握し、将来の社会のあり方を構想する広い視野を培う。 ①－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にししながら要旨を把握する。 ②－①メディアを「第二の身体」と捉える論理を把握し、自己と技術や道具との関係について考えを深める。 ②－②内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にししながら要旨を把握する。 ②－③根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。	・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 ・情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する。 【教科書】 『高等学校 論理国語』第一学習社 【補助教材】 『現代文 キーワード読解』Z会 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500 三訂版』いっずな書店

【成績評価の概要について】	
(1) 学期における評価の対象 ① 中間考査：100点（知識・技能や、思考力・表現力の評価） ② 期末考査：100点（知識・技能や、思考力・表現力の評価） ③ 平常点（漢字小テスト、提出課題、自主課題等）：50点（関心・意欲・態度などの評価）	
(2) 学期評定の算出方法 定期考査の素点合計200点に対し、平常点合計は50点とし（素点：平常点＝8：2）、多面的評価を行う。	
(3) 年度末評定の算出方法 定期考査の素点合計500点に対し、平常点合計は125点とし（素点：平常点＝8：2）、多面的評価を行う。	

上記の内容は、生徒の状況により、より学習効果が期待できると判断した場合は、事前説明を行なった上で変更する場合もあり得る。